

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	144-1 セキュリティ内部監査事業	会計		
基本	52 高度情報化に対応した地域と市役所をつくる	款		
策	2 電子市役所の構築	項目		
		細目		
		細々目		
基本計画該当頁		184	行革大綱の重点事項番号	
			5-2	
担当部課	コード	040400	評価者	松村賢次
	名称	情報政策課	氏名	
			連絡先	22 - 9625 (内線) 2140

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
伊賀市職員 (※対象件数)	情報セキュリティポリシーの理解及び遵守がなされる 情報資産の漏えいが防げる
根拠法令・要綱等	
開始年度	平成 21 年度
終了年度	平成 21 年度
事業内容	情報セキュリティポリシー、実施手順の見直し、職員研修
状況変化等	平成18年4月に情報セキュリティポリシー及び実施手順が策定され2年が経過したが、運用の誤り等、ポリシーが十分に理解されていないため、実情にあったものに見直しを行い、合せて職員研修を実施する

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	新規	単独	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
職員におけるセキュリティポリシーの遵守	%	目標 実績 60	目標 実績 70	80	80
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
情報セキュリティポリシー見直しによる職員の理解	違反事例	件	目標 実績 1	目標 実績 7	4	3
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	情報セキュリティポリシーが遵守されなければ、伊賀市のもつ情報資産が漏えいの危機が生ずる。この重要性を認識し、適切な保護及び安全性を追及する必要がある
有効性	4	情報セキュリティポリシー及び実施手順では、情報資産の取り扱いを定めており、これを遵守することで情報の漏えいは防ぐことができる
達成度		
効率性	4	ポリシー、実施手順の見直し、内部監査、職員研修等一連の事業のため妥当な金額である

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A		

年度	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容				平成22年度 計画内容				平成23年度 計画内容			
	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
進捗状況	(千円)																							
委託	(千円)																							
工事	(千円)																							
進捗率(%)	(千円)																							
事業費計(A)	Σ	0	事業費計(A)	Σ	0	事業費計(A)	Σ	0	事業費計(A)	Σ	0	事業費計(A)	Σ	5,100	事業費計(A)	Σ	0	事業費計(A)	Σ	0	事業費計(A)	Σ	0	
事業投入人員	人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0	人件費(B)	2.0	人	14,400	人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0		
フルコスト (A)+(B)	0																							

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	0	0	0	5,100	0	0
Aの財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	受益者負担					
	その他					
	一般財源	0	0	0	5,100	0
	計	0	0	0	5,100	0
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等					